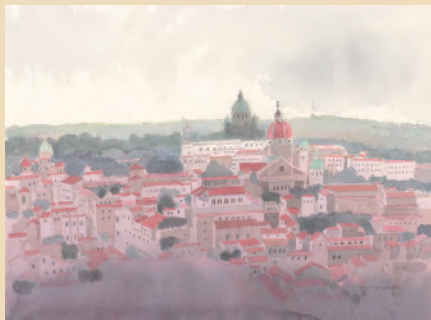


森鷗外記念館 開館30周年記念



即興詩人

2026 Calendar

Copyright © 『即興詩人』 第一巻 (第二版, 1907年1月7日)

© 空想工房

即興詩人

2026 Calendar

卓上リングタイプ・B6変形
全13枚(表紙+12ヶ月)

990円(税込)

2025年度に森鷗外記念館開館30周年と津和野町出身の画家・安野光雅生誕100年を迎えます。それを記念し、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野氏が愛読し絵本や口語訳を出版した『即興詩人』をテーマにカレンダーを制作しました。多くの人々に愛され版を重ねた鷗外の『即興詩人』の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

1月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

2月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

3月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

4月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3
4 5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

5月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

6月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

7月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

8月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

9月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

10月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

11月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

12月

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

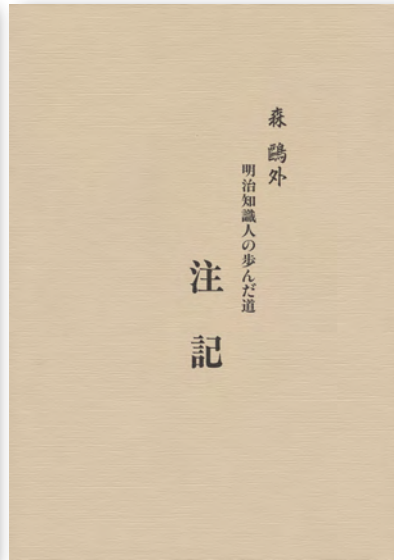
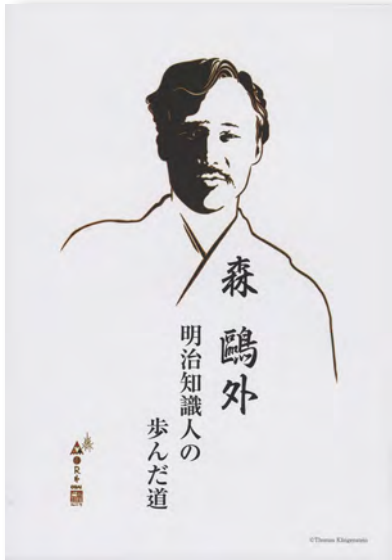
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31

【即興詩人】上巻 詩集 安野光雅訳

森鷗外は、1907年に森鷗外記念館が開館し、その年に『即興詩人』が出版された。この本は、鷗外の代表的な翻訳作であり、安野光雅氏が愛読し、絵本や口語訳を出版した。この本は、鷗外の世界観を、安野氏の絵とともに1年にわたってお楽しみください。

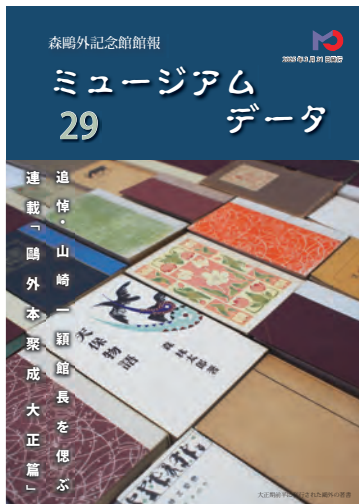
■ 森鷗外 明治知識人の歩んだ道

定価 2,800 円



当館の常設展図録です。
 二生を生きた鷗外の生涯について、数多くの資料を用いて紹介しています。
 詳しい解説を収録した別冊の「注記」との2冊組です。

■ 館報「ミュージアム・データ」



最新号 29号 定価 1,000 円

追悼・山崎一穎館長を偲ぶ、連載「鷗外本聚成大正篇」

【バックナンバー】 定価 各 500 円 (27号は 1,000 円)

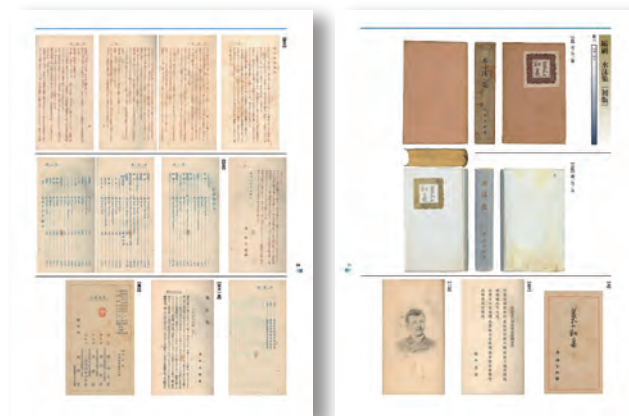
- 28号：展示記録「平成 25 年津和野町豪雨災害の記録」、連載 鷗外本聚成大正篇
- 27号：津和野駅開業 100 年記念「鷗外の帰りがかった故郷・津和野」、連載 鷗外本聚成大正篇
- 26号：全集未収鷗外書簡、連載 鷗外本聚成大正篇
- 25号：小倉時代の鷗外自筆原稿、連載 鷗外本聚成大正篇
- 24号：報告・鷗外全集未収録資料、連載 鷗外本聚成大正篇
- 23号：種市コレクション&新収蔵資料紹介、連載 鷗外本聚成大正篇
- 22号：森富氏寄贈資料紹介、鷗外本聚成大正篇連載開始
- 21号：新収蔵資料紹介
- 20号：津和野が生んだ芥川賞候補作家 伊藤佐喜雄
- 19号：跡見学園女子大学・森鷗外記念館共同展示図録「鷗外夫人・赤松登志子」
- 18号：森鷗外「歌日記」挿画集
- 17号：森鷗外生誕 150 周年記念事業報告
- 16号：森鷗外記念館展示リニューアル、森鷗外生誕 150 周年記念式典
- 15号：資料紹介「森潤三郎宛與謝野鉄幹書簡」
- 14号：森潤三郎旧蔵資料紹介
- 13号：鷗外墨跡資料
- 12号：新資料紹介 宮崎幸麿宛森鷗外自筆書簡
- 11号：資料紹介 廣瀬哲・温兄弟墓碑
- 10号：館蔵資料紹介 鷗外自筆原稿『オルフェウス』
- 9号：原田直次郎関係資料
- 8号：鷗外ゆかりの画家たち
- 7号：館蔵資料紹介 鷗外自筆原稿『ハウプトマンが最近の二作』
- 6号：(1号再版) 加藤拓川宛賀古鶴所書簡
- 5号：鷗外関係葉書考察 [大正編]
- 4号：鷗外関係葉書考察 [明治編]
- 3号：鷗外の住所録
- 2号：「常磐会」関係資料
- 1号：加藤拓川宛賀古鶴所書簡 (売切)

■ 鷗外本聚成 明治篇

定価 10,000 円

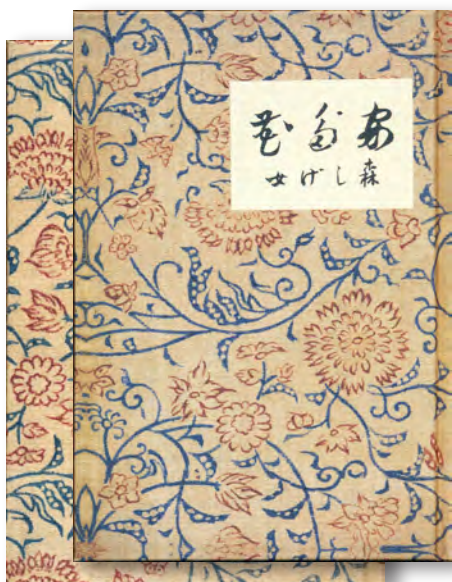


美術関係にも造詣が深く、本の体裁にこだわりを持っていた鷗外。鷗外の感性を表す単行本の数々を、明治に出版された作品を中心に、初版本・再版本・異装本等の本の履歴を巡る一冊。



■ 森志げ小説全集 上・下巻

定価 4,725 円



鷗外の導きにより筆をとった妻・志げ。生前唯一の小説『あだ花』を中心に、上・下2巻に単行本未収録作品を含む全24作品を収録。初出の影印本です。

[収録作品]

- ・あだ花
- ・チチエロオネ
- ・友達の結婚、パックの大臣、流産
- ・寫眞
- ・見合
- ・宵闇
- ・お鯉さん
- ・内證事
- ・産
- ・おそろひ
- ・猩紅熱
- ・記念
- ・同級会
- ・おはま
- ・貸家
- ・りう子様に
- ・ぼつちやん
- ・波瀾
- ・岸
- ・旅歸
- ・死の家
- ・間引菜
- ・荷物
- ・火事

■ 鷗外～その墨跡・遺愛の品々～

定価 1,400 円

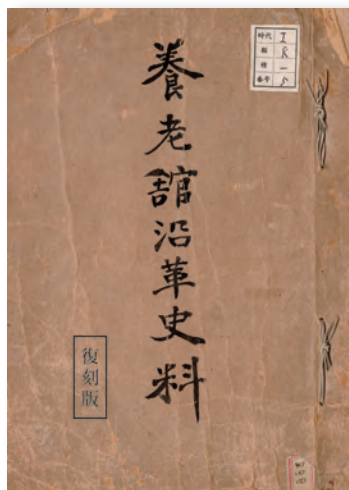


鷗外生誕160年・没後100年記念特別展図録。当館に収蔵する鷗外の自筆原稿や扁額、遺品や家藏品などを紹介します。



ご注文はお電話、FAXまたはメールにて承ります（最終面をご確認ください）

■復刻版 養老館沿革史料 定価 7,700 円



鷗外をはじめ数々の偉人を輩出した津和野藩の藩校養老館。その沿革についてまとめられた『養老館沿革史料』を影印及び活字で復刻しました。

■鷗外百花譜 定価 2,000 円



鷗外は幼少期から草花を愛し、自宅の観潮楼でも数多くの草花を育てていました。作品にも登場するその草花を、写真とともに紹介します。

■鷗外宛年賀状聚成 定価 2,000 円



100 通余りの鷗外宛年賀状を、画像・翻字・交遊をまとめて収録。差出人からは鷗外の交友関係の広さを垣間見ることができます。

【ご注文について】

ご注文は次の方法にて承ります。

電話 0856-72-3210 (対応可能時間 平日 9:00 ~ 17:00)

F A X 0856-72-3307 (24 時間受付)

メール mori_ogai_museum@town.tsuwano.lg.jp (24 時間受付)

※ F A X およびメールの対応は平日 9:00 ~ 17:00 となります。

ご注文内容 (刊行物名、冊数) およびお名前、ご住所、お電話番号をご記入ください。

※別途送料がかかります。ご注文を承った際に金額をご案内いたします。

※お支払いは「銀行振込」「郵便振替」「オンライン決済(クレジットカード)」からお選びいただけます。

①銀行振込、郵便振替：請求書および郵便振替払込取扱票を同梱いたします。銀行または郵便局よりお支払いください。

②オンライン決済：メールにて支払用リンクを送付いたしますので、リンク先にてお手続きください。ご入金確認後に発送いたします。